令和６年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成団体	秋田県
事業細目名	国民スポーツ大会冬季大会の競技会開催支援
事業名	第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
助成金額	60,000,000 円

■調査内容

令和６年度国民スポーツ大会冬季大会の競技会開催支援事業で秋田県が行っている「第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会　あきた鹿角国スポ 2025」の実施状況について調査を行いました。本大会は、秋田県鹿角市における 3 年ぶり９回目の国民スポーツ大会冬季大会開催となり、前回はコロナ禍の影響で無観客でしたが、今回は多くの観客が選手たちを盛大に応援しました。また、会場である花輪スキー場は複数のスキー競技を同時開催できる国内屈指の複合施設であり、ジャイアントスラローム、クロスカントリー、スペシャルジャンプ、コンバインド、リレーの各種目が行われ、全国各地から約 1,200 名の出場者が集まりました。

■助成の意義

くじ助成を受けることで、各種目の競技用具の購入などに予算を充てることができ、安全で円滑な大会運営が実現されていました。また、過去には大規模スポーツ施設整備助成も活用しており、ジャンプ競技システム、人工降雪機、圧雪車用アンカーなどの設備が整い、大会の魅力向上に繋がったとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

大会を通じて次世代アスリートの育成と発掘を進めるため、トップ選手たちの技を間近で感じてもらうこと、さらに、広報活動の強化により地域全体でウインタースポーツへの関心を高めることにより、地域一帯となって選手団の活躍を応援する機会が創出されていました。

また、選手育成事業や県内チームの強化にも力を入れ、全国大会や国際大会への出場を目指す選手やチームの技術力向上に寄与することができたそうです。

■所感

競技会場や施設の整備については、選手たちが最高のパフォーマンスを発揮できるサポート体制が整えられている点が印象的でした。会場内の救護本部には医師・看護師が常駐し、競技終了まで救急救命士が乗車した救急車待機しているなど、安全面においても万全な体制が整っていることが確認できました。

そして、開催県、開催市、競技団体などの綿密な連携が円滑な大会運営に繋がり、各関係者が一丸となって大会を支えていることを実感しました。このような地域一体となった取り組みが、観客や地域住民がスポーツの魅力を再認識する機会へと繋がり、地域全体の活力を高めているこ

とを感じ取ることができました。引き続き、国民スポーツ冬季大会が地域スポーツの振興や選手の技術力向上に大きく貢献し続けることを期待しています。

（令和 7 年 2 月 14 日、15 日往査）

（写真）第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の様子	
	